

(仮称) ポートアイランドドライビングスクールホテル増築工事

計画の概要

1. 景観影響建築行為予定者の氏名及び住所

神戸市長田区若松町6丁目1番1号

阪神興業株式会社 代表取締役 水山 清嗣

2. 設計者の氏名及び住所

島根県松江市浜乃木7丁目3-3

株式会社 ROUNDARCH 一級建築士事務所 小池 浩和

3. 計画名称

(仮称) ポートアイランドドライビングスクールホテル増築工事

4. 景観影響建築行為の概要

- (1) 所在及び地番 神戸市中央区港島1丁目1番6
- (2) 敷地面積 約 17,902.57平方メートル
- (3) 建築面積 約 387.68平方メートル
- (4) 延べ面積 約 3,152.76平方メートル
- (5) 高さ 約 30.9メートル
- (6) 構造 鉄骨造
- (7) 階数 地上9階
- (8) 建物用途 ホテル



完成予想図

協議の経過及び内容（計画段階）

1. 計画段階デザイン協議の申出年月日

平成30年9月28日

2. 景観アドバイザー専門部会の開催年月日

平成30年11月26日

3. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

平成30年11月30日

- ① 広大な敷地内での増築であることをふまえ、周囲に対して圧迫感を軽減できる、ゆとりある建物配置となるようご検討ください。
- ② 北東角の交差点付近のごみ置場について、目立たない位置へ移動するとともに、北側からの緑が連続するよう当該部へのボリュームのある植栽の配置をご検討ください。
- ③ 外壁のデザインについて、色彩相互の明度差が大きくならないよう、また、隣接の既設建物と調和するものとなるようご検討ください。
- ④ 照明計画について、温かみのある色温度で統一するとともに、当該エリアの夜間景観形成に寄与するものとなるよう、建物頂部や外構への穏やかなライトアップをご検討ください。

4. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

平成30年12月12日

- ① 本計画建物は教習所敷地内のコースを除いた限られたスペースで計画しております。その為、周辺道路に対してもう少しゆとりある配置をしたいところですが、限られたスペースで建設する為外壁ラインが境界線に近接する計画となってしまいます。そこで、周囲に対する圧迫感を軽減を考慮して建物全体のベースカラーは、シルキーグレーを基調としております。また、「神戸市火災予防条例」により建物周囲に避難バルコニーを設置しておりますので、外壁はバルコニー先端から1.2m程度控えた位置でございます。バルコニー手摺はスチールフラットバーのシンプルなものを設置することにより開放的な空間を演出し、屋外階段は水平ルーバーで覆われておりますので全体的に線で構成したデザインとし、出来る限りボリューム感を低減するように配慮しております。また、北側の前面道路には本敷地側には歩道が無い為、歩行者への圧迫感はありません。
- ② ゴミ置場の配置ですが本建物内にレストラン・厨房があり、ホテルの運営上、現在計画しているこの位置が安全面でもっとも好ましい位置です。ただし、角地にある為周囲からの景観を考慮しゴミ置場を囲うように少し高めの壁（H1,800）を立ち上げ、建物本体と同じ仕上げで一体感を出しております。
また、植栽に関しましては屋外階段の東側に三角形のスペースがあり、ここに樹木を設置し、エントランス扉の両サイドにも鉢植えの樹木を配置します。さらに北側の道路境界線に沿って一部植栽帯を設けて、積極的に周囲の植栽に対して連続性を保つように努めます。
ゴミの収集は毎日行い、ゴミ置場としての存在感は出来る限り表側からはわからないように配慮します。
- ③ 本計画建物は事業主の要望でシルキーグレー（薄いグレー）と濃いグレーの2色で構成しております。
この2色（シルキーグレーと薄いグレー）の中間色が隣接する既存建物のアルミパネルのグレー色であり、これらは同系色で統一しております。これにより、同系色による協調性、安定性、バランス感のある景観計画となっております。

また、明度差を抑えるようにもう少しグレーの明度を上げる検討をいたします。

- ④照明計画においては全体的に2700K程度の色温度で統一するように計画しております。建物頂部や外構への穏やかなライトアップを配置し、港町神戸の美しい夜景の一部となる様に夜間の景観形成に努めてまいります。

協議の経過及び内容（設計段階）

1. 設計段階デザイン協議の申出年月日

平成30年12月12日

2. 設計段階デザイン協議の申出があった旨の公告年月日

平成30年12月25日

3. 設計段階デザイン協議の申出に係る書面等の縦覧期間及び場所

平成30年12月25日から平成31年1月11日まで

神戸市住宅都市局計画部景観政策課 窓口

4. 景観アドバイザー専門部会の開催日時

平成31年1月28日

5. 良好な景観の形成に関する意見を神戸市長から通知した年月日及び内容

平成31年2月5日

- ①バルコニー先端や軒裏について、色彩の明度を上げるなど色彩相互のコントラストを小さくすることで、隣接建物も含めた周囲のまちなみと調和するものとなるようご検討ください。

- ②植栽計画における高木については、ボリュームのある樹木を選定するとともに、足元からのライトアップ照明の設置をご検討ください。

6. 神戸市長からの意見に対する景観影響建築行為予定者からの回答年月日及び内容

平成31年3月15日

- ①全体の色の構成につきましてはあまりはっきりとしたコントラストをつけないように努力いたします。ただバルコニー先端のグレー色につきましては面ではなく線での着色ですので印象として大きなコントラストは生まないものと考えております。よって広い面同士で生まれる激しいコントラストは避けるように考慮いたします。

- ②コーナー部分に計画している高木につきましてはシンボルツリーのような役割でもあるのでライトアップ等で街並みに彩りを提供できるよう照明計画を行います。

7. 協議の成立年月日

平成31年3月25日